徳之島ダム

徳之島ダムは、平成15年度から平成26年度にかけて国営徳之島用水農業水利事業により、二級河川秋利神川の鹿児島県大島郡天城町瀬滝地内に、農林水産省が農業用ダムとして建設した中心遮水ゾーン型ロックフィルダム。



【ダムの諸元】

位 置	鹿児島県大島郡天城町大字瀬滝			
河川名	二級河川秋利神川水系秋利神川			
ダム型式	中心遮水ゾーン型ロックフィルダム		目的	農業用水 小水力発電
堤 高	56.3 m	総貯水量	8, 120 ∓ m³	
堤 長	266.9 m	有効貯水量	7, 300 ∸ m³	
堤 頂 幅	10.0 m	流域面積	28.6 km ²	
堤 体 積	689 ∸ m³	満水面積	0.63km^2	

警報 設備

徳之島ダム警報局及び警報用掲示板位置図



警 報 局



ダムの放流による川の増水をあらかじめ知らせる ための施設です。ダム下流の河川沿いに5箇所の 放流警報局を設置しています。

警報用掲示板



河川利用者にダムからの 放流警報を知らせるため の警報看板で、ダム下流 の河川沿いに7箇所設置 しています。

警 報 車



ダムからの放流による 増水を、川を利用して いる人たちへ警報車に より避難の呼びかけを 行います。